

## 狭山の生態系シリーズ③



けり(チドリ科)

コガモ位の大きさで足が黄色くて長く、頭と首が灰色、背が淡い褐色で、翼は白と黒の羽根です。胸から腹にかけては白色、くちばしの先端が黒で、眼が赤色です。日本では本州中部と北部で繁殖し、原野や川原に棲みます。「キリッキリッ」と鳴き、その名前はこの鳴き声によると言われます。安土桃山時代から「けり」の名で知られ、当時の辞書などにも記述が見られます。